

7 自部工国・国第 31 号

2025 年 9 月 30 日

会員企業 代表者各位

同 知財部門 担当者各位

一般社団法人日本自動車部品工業会
知的財産権部会 部会長 石原 義幸
(公印省略)

講演会開催のご案内

「知的財産活動と連携した企業価値向上のためのブランド戦略 ～BtoB 企業におけるブランディングの意義～」

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より知的財産権部会事業に多大なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

知的財産権部会では、企業価値ブランド戦略と知的財産をテーマに標記講演会を企画いたしました。

先行きが不透明な VUCA 時代。企業は理念を示し、無形資産であるブランド価値を高めることが不可欠です。

科学技術の進展やイノベーションにより、企業競争力の源泉が「有形資産」から「無形資産」へとシフトする中、知的財産活動と連携しながらどのように企業価値向上を目指していくのか？横河電機の例を交えながら、BtoB 企業におけるブランド戦略の必要性や知的財産部署との連携等について説明いたします。

下記開催概要を参照の上、是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

開催概要

1. 日時：2025 年 12 月 8 日（月）13：00～15：00（質疑応答込み）
2. 形式：自動車部品会館 601 会議室および Web（Zoom）
※知的財産権部会メンバーのみ対面参加可
3. 内容：
 - 1) 会社紹介
 - 2) BtoB 企業におけるブランド戦略の基本と必要性
 - ・ BtoB 企業におけるブランド戦略とは？
 - ・ ブランディング活動の推進と効果測定
 - 3) 知的財産活動と連携したブランド価値の向上戦略
 - ・ ブランド戦略における知的財産（知財）の役割

- ・新しい市場におけるブランド戦略
- 4) 部門横断的な連携と組織風土の醸成
 - ・他部門との連携と知財部門のプレゼンス向上
 - ・インナーブランディングと組織への影響
- 5) 質疑応答

4. 講師：横河電機株式会社 経営管理本部 コミュニケーション統括センター
コーポレート・ブランド・マネージャー 津田敏郎 様

略 歴：

京都市出身。筑波大学卒業後、横河電機に入社。

プロダクトデザインを主軸に 計測器・センサーから産業用コンピュータ、医療機器まで様々な製品のデザインを手がける。

同社を代表する統合生産制御システム「CENTUM XL（1989 年：機械工業デザイン賞）、CENTUM CS、CENTUM VP」と数世代にわたるプロジェクトに参加。

ハードウェアからグラフィカルユーザーインターフェースまで製品設計に関わり、また石油・ガス・製紙・食品・上水道など、プラントや工場のコントロール・センター設計等にも参加。その後、CI（コーポレート・アイデンティティ）管理とコーポレート・ウェブマスター管理のマネージャーを経て現在に至る。

コーポレート視点で経営およびビジネス推進をサポートする様々なブランディング施策を行い、近年は M&A、ジョイントベンチャー、新会社設立などが活発化、ブランド管理の観点から各プロジェクトにも参加している。

5. 詳細：[こちら](#)をご参照ください。

6. 申込：[こちら](#)よりお申し込みください。

※知的財産権部会メンバーは専用フォームからお申込みください。

7. 費用：無料

8. 定員：500 名

9. 備考：資料及び zoom URL は前日までに送付し、当日は 12：55 以降に開場。

問合せ：(一社)日本自動車部品工業会 国際部 土居 chizai@japia.or.jp 03-3445-4213

以上